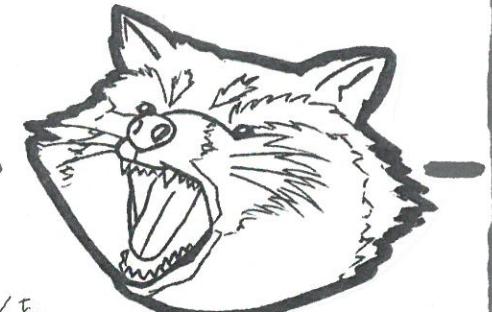


Raccoons Jack Day

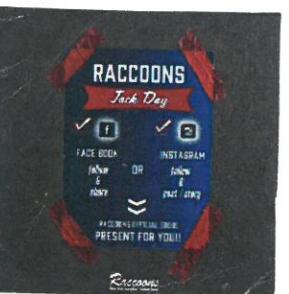
< Raccoons Jack Day >

本日はお越しいただきありがとうございます。本日の明治大学戦は「Raccoons Jack Day」です。皆さんのFacebookやInstagramのタイムラインをRaccoonsがJackいたいと思います！やり方は簡単！



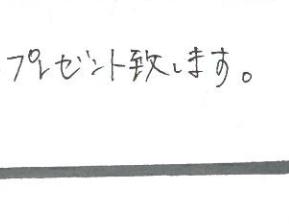
< Our Account >

@cu.raccoons



Facebook
Accounts

@chuo-raccoons



Instagram
Accounts

o Facebookの場合。

- ① Raccoons公式アカウント(@cu.raccoons)をフォロー
- ② Jack Dayの投稿をシェア

o Instagramの場合。

- ① Raccoons公式アカウント(@chuo-raccoons)をフォロー
- ② Jack Dayの画像を自身のアカウントで投稿 or ストーリー

完了しましたらスタッフにお見せ下さい。Raccoonsアカウントをアゲント致します。

< 第2節 日本体育大学戦 単評 >

9月30日(日)、台風21号の影響で、当日に試合会場、キャラオフ時間の変更と未曾有の1戦となりました日本体育大学戦。天候の不安定の中、中大のキックにより試合開始。早く、#1池田(4年・QB)のQBサックで相手を圧倒。しかしお互いハントが続かず、中大3回目の攻撃、期待。新人升80岡崎(2年・WR)が27yを走り、大モードイン。ボールを敵陣14yまで進め、#12小山(4年・K/P)が、3/4のFGを決め、3-0とリード。続く2Q #46宮西(3年・LB)のロスタークルで流れを渡さない。

次のドライブで中央オフェンスの躍動。#3大津(2年・RB)、#9伊藤(2年・QB)、#80岡崎など、テンポの良いランで自陣20yから一気にボールを進め、最後は#11山田(2年・RB)がタックル。若手も存在感を見た。そして続くディフェンスでは、#1池田の猛烈。自身でQBサックを決め、ファンブルしたボールをすくい、サバン。そのビッグプレーは今季も中央で「No.1プレ」であることを見せつけた。その勢いオフェンスもスコア。#9伊藤から#11山田(4年・WR)への22yのパスが通り17-0。そのまま試合は後半へ。時折、強雨の降り中、3Q開始。後半2分で、日体#24のパスインターを。その後モリズミナルはオフェンスを止められ、FGを許してしまい、17-3。悪コンディションの中、中大はランを中心に攻めて行くが、中止進まない。続くディフェンスでは、反則も出てしまい、

日体は3Q前14yまでボールを許してしまった。第3Q、4タウンかと思われたが、4Q 1フレイムで#36芦澤(4年・DB)がエンドゾーンでパスインターを。何とかセイケを凌いだ。次の中大オフェンスも少しずつケイムするが、1yか止まらず相手に押され、#3大津のハントで、こちらは敵陣1yまで軽かるディスパンだった。試合残り時間 5:06の内でも日体の攻撃。ここで日体の猛攻を見せる。QB#11から伸びて敵陣1yまで、次々とフレッシュを獲得。最後は#11から昇8千への16yの10sで直し、17-10へ。その後、日体のオンサイドボック。中大魔眼のミスで、ボールを進めていく。中大も#9川島(2年・DB)のロスタークルで、直す間に奮闘。雨の降り中、自陣もフレッシュをキープするが、ボールは敵陣25yへ。試合残り時間約1分のところで日体4thdown。

先程もギャンブルに成功している日体。そんな手に汗握る状況で10sを取ったのは、#22金子(3年・DB)だ。見事なパスアクトで得点を許す。何とか守り切った。その後中大のニータウンで試合終了。最終スコアは17-10とラクーンズ初勝利。1対1の戦いで自信をつけたことはできたがまだ課題が残る試合であった。

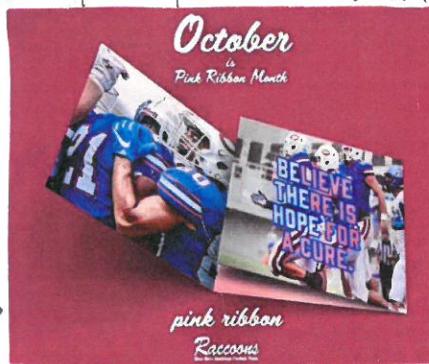


photo by Fuse Masayoshi

< ピンクリボン運動 >

今年度は1部ソーグTop8、BIG8が一体となって、「ピンクリボン運動」を実施することになりました。ピンクリボン運動とは、乳がんについての正しい知識を多くの人に知って頂く、その結果、乳がんから引き起こされる愁いから1人でも多くの人の命を守る活動です。

[引用：認定NPO法人 J-POSH 日本乳がんピンクリボン運動 HP(www.j-posh.com/smp1)] Raccoonsでは、本日の明治大学戦と14日(日)の法政大学戦において募金活動を行っております。皆様の協力の程宜しくお願い致します。



< 今までの明治大学戦 >

2015秋：○13 - 14 ○ 今年の明治大学は今までの明治大学とは違う。元々、ランオフェンスに定評のあるチームだが、今年は更に磨きがかかる。2016秋：○26 - 7 ○ 定評のあるチームだが、今年は更に磨きがかかる。2017秋：○10(中秋)10 ○ #9福田選手、#22加藤選手、#32小泉選手と、タイプの異なる一流の選手が揃っており、スピード感のある攻撃を見せる。そんな明治大学だから、今年の春には7点差(1タッチダウン悔いも敗退)している。主将#6茂木選手を筆頭にした手堅い守備に中大のランが出て、PRTDをとり得るなど、逆転できなかった。昨年度の秋シーズンでは、TBにモッキンしたものの最後は中大ディフェンスが圧倒的、勝利を手にした。今までの明治大学との試合は実力の拮抗した僅差であるが、今秋は明治大学の勢いが乗るに乘る。本日の明治戦、キーマンのは、ディフェンス、強いてはLB陣であろ。LBとは高いミクエ女を持ち、全てのプレーに関わる中野が役割を任している。明治大学のランを阻むには彼らの活躍が必須不可欠だろう。キレイなプレーで相手を凌駕するLBの活躍に注目して下さい。

< New Arrival >

～新商品～トートバッグ～



¥2000

トートバッグ
リニーズ!
マチ庇げない、
荷物もたくさん入ります。
イヤーフック(A4サイズ)も
付いてます。
是非ラクーンズグッズを
入れてお使い下さい!

JACK

Next
Raccoons Blue Project!
次節
vs 法政大学 ORANGE
10月28日(日) 10:45
@富士通スタジアム/崎
文責 3年 山崎
1年 吉田
絵 1年 鳴野